

令和2年度

一般財団法人佐渡文化財団

事業報告書

令和3年3月31日

## I 事業総括

一般財団法人佐渡文化財団（以下、「財団」という。）は、平成30年7月の設立以降、佐渡市の貴重な文化資源を継承・活用・発信する事業を展開して参りましたが、一方で組織の在り方や補助金の手続き等の事務執行に関し、市議会や監査において多くの不備を指摘されるなど、佐渡市関係者や市議会関係者、並びに市民の皆様にご迷惑やご心配をかける結果となってしまいました。皆様方には心よりお詫び申し上げます。

そのような中、令和2年度においては、幅広い文化事業の中から重点事業を絞り込み、身の丈にあった事業及び予算となるよう計画から練り直し、組織体制の再考も行ったうえで、7月から新たに補助金をいただきリスタートを切ることとなりました。

具体的には、定款で定められた8事業の内、「伝統文化の継承活動の奨励」、「伝統文化の保護、活用に関する支援と振興」、「文化行事の開催その他市民が文化に触れる機会の充実」の3本を重点事業に位置づけ、「伝統芸能」、「伝統工芸」、「伝統建築」のそれぞれの分野で、これまでの事業実績や人脈形成の効果を活かした文化振興事業を行ってきたところです。個別の事業には、調査や試験的实施など地域や市民の皆様にご理解、ご協力をいただかなければ進められない事業が多くあった中で、快くご協力いただいた市民の皆様、関係者の皆様には大変感謝しております。

## II 事業概要

### 1 伝統芸能の継承者育成及びPR

#### 【事業の趣旨・方向性】

島内外のイベント等において佐渡伝統芸能を広くPRし、交流人口の拡大や常設芸能披露の活性化を図ります。さらには、これらに併せて物販を行うなど、収益確保にも繋げていきます。

また、伝統文化の継承を担う上で、伝統芸能に関わる協会等の組織の再編や、関係団体と横の繋がりをもてる関係性を構築していきます。

さらには、活動を行う際に広く参加者を募集することで、若者にとって文化の入口的役割を果たし、継承者育成の機会としても機能していきます。

#### 【令和2年度における業務実績】

##### (1) 伝統芸能の調査、情報発信

集落で行われている祭りや文化イベント等について、新型コロナウイルス

の影響を受けての実施計画を事前に調査し、財団 Facebook 等により周知を行いました。また、実施された祭りについては、適宜取材を行ったうえで SNS により広く発信しました。

◆祭り関係 SNS 実績 Facebook25 件、Instagram3 件

## (2)民謡団体の組織化調整

佐渡民謡を後世に継承していくため、まずは民謡団体の現状や課題を把握するための調査を行いました。調査結果により、団員の高齢化等の課題が浮き彫りになり、民謡団体の連携強化による協力体制の充実が必要となっています。そのため、令和3年度の佐渡民謡の祝祭を民謡団体が連携協力して実施する体制を整えるべく、イベント実施主体となる佐渡民謡活性化実行委員会の再編に繋げ、イベント実施にむけた協働体制を整えました。

### ◆民謡団体調査

調査期間 令和2年8月9日～9月25日

調査団体 市内民謡団体24団体

調査結果 「佐渡市民謡団体実態調査 調査結果報告書」のとおり

### ◆佐渡民謡活性化実行委員会の再編

令和3年3月30日 佐渡民謡活性化実行委員会結成（民謡団体12団体加入）

## 2 伝統芸能の常設披露による文化団体活性化

### 【事業の趣旨・方向性】

文化団体の発表機会が増えるとともに、市民や観光客がいつでも伝統芸能を鑑賞できる機会を提供することで、文化の継承及び発信に繋げていきます。また、有形文化の世界遺産登録に合わせた無形文化の振興や観光客の満足度等にも寄与することが可能となります。

また、PDCA サイクルによる検証、発展を目指し、施設管理や保有も考慮しながら芸能がいつでも鑑賞できる常設化を進め、定期的な発表機会があることによる文化団体の活性化や継承、さらには文化財団の収入確保にも繋げていきます。

### 【令和2年度における業務実績】

#### (1)常設披露にむけた調査、企画、スケジュールリング

新型コロナウイルスの影響が長期化している中、次年度以降の開催にむけて会場候補地の調査や先進事例の調査を進め、令和3年度以降の事業展開に繋げる企画の作成を行いました。

### 3 伝統建築物の保存

#### 【事業の趣旨・方向性】

能舞台や社寺建築などの価値ある伝統建築物について、「地域の宝だからどうしても残していきたい!」「残すために新たな活用もしていきたい!」など、所有者や地域住民の想いを大切にしたいうえで、行政では難しいこれらの建物の保存継承を支援していきます。この事業は多くの自主財源が必要となるため、収益事業や寄付金収集と合わせながら進めていきます。

#### 【令和2年度における業務実績】

##### (1)能舞台の事前調査及びリスト化

事前調査として、佐渡市歴史文化基本構想等から拾い上げた49棟の能舞台の現地確認を行い、現存する能舞台として独立能舞台35棟、兼用能舞台11棟をリスト化しました。

##### (2)独立能舞台の1次調査

リスト化した独立能舞台について、歴史的背景や過去の調査記録等による史料調査及び所有者・管理者等からの聞き取り調査を行い、能舞台の状況や活用の実態、利活用の可能性等を記録しました。

##### ◆能舞台1次調査

調査期間 令和2年8月4日～令和3年3月12日

調査対象 市内独立能舞台35棟

調査結果 「調査結果報告書」のとおり

##### (3)神社のリスト化

市内の神社建築物について、神社庁の一覧や住宅地図等の資料をもとに272件をリスト化しました。

### 4 茅葺き振興

#### 【事業の趣旨・方向性】

令和元年5月に国際茅葺き会議が日本で行われ、それに伴い茅葺き文化伝承議員連盟が設立されるなど、世界的に茅葺文化を保全伝承する動きが強まっています。佐渡市には茅葺きの能舞台など世界に誇れる茅葺建築物が残されており、これらを地元の材料、地元の葺き方で残すためには茅場の再生や職人技能の継承などの茅葺き振興策が不可欠となっています。ワークショップ等による職人の継承事業だけでなく、少ない職人を活かすためにも材料収集自体をプロジェクト化し、茅の育成から地域の方々による茅刈り、乾燥・保管、そして販売まで繋げることで、地域一体型の循環型社会を形成し、里山環境の保全から

地域産業の振興、さらには文化財団の収益事業化にも繋げていきます。

#### 【令和2年度における業務実績】

##### (1) 茅葺建物の調査

市内に残る茅葺き建物 87 棟について、茅葺きの状態や維持保全の意思、課題等について現地調査を行い、倒壊していたもの等を除く 74 棟をリスト化しました。

##### ◆茅葺き建物調査

調査期間 令和2年7月～12月

調査対象 市内茅葺き建築物 87 棟

調査結果 「茅葺き建物調査 調査結果」のとおり

##### (2) 茅場、保管場所の選定

茅場及び保管場所候補地を選定し、茅収集プロジェクトに反映させました。

##### (3) 茅葺、茅刈りワークショップの開催

###### ①茅葺きワークショップ

佐渡博物館による「さどはくまつり！」に合わせ、佐渡博物館中庭にある竪穴住居を用いた茅葺きワークショップを実施しました。

日時 令和2年11月3日（火・祝）

場所 佐渡博物館 中庭 竪穴住居

内容 「茅葺きワークショップ実施報告書」のとおり

###### ②茅刈り講習ワークショップ

茅収集プロジェクトの試験的实施として、小倉ダム南側茅場で茅刈り講習ワークショップを実施しました。

日時 令和2年12月27日（日）

場所 小倉ダム南側茅場

内容 「茅刈り講習ワークショップ実施報告書」のとおり

##### (4) 茅収集プロジェクト

調査でも明らかになった茅不足の対策として、茅場の再生や茅刈り人の育成等に繋げる茅収集プロジェクトを企画し、試験的实施として茅場候補地とした小倉地区の協力を得た茅刈り講習ワークショップ等を実施しました。

## 5 キャリア教育支援及び文化活動担い手育成

### 【事業の趣旨・方向性】

子どもたちに佐渡の伝統文化の素晴らしさを伝え、佐渡固有のアイデンティ

ティを確立していきます。これらの取り組みは、伝統文化の継承に繋がるとともに子どもたちへの定住志向を高めるなど、地域活性化に寄与していきます。具体的には、学校が伝統芸能等を取り入れた授業やコミュニティースクールなどで伝統芸能関係者の講師派遣や和楽器貸出等により、文化を通じたキャリア教育を支援していきます。

また、市民が積極的に文化を体験し、興味を持つことが次世代継承への第一歩となることから、人気のあった伝統芸能の学習研修会や伝統工芸の初級者レベルから上級者レベルまでの将来的な継承に繋がるワークショップ事業を実施し、市民の意識啓発や文化活動における入口を提供していきます。

### 【令和2年度における業務実績】

#### (1)学校等への講師派遣

伝統文化に関する総合学習や地域学授業において、学校等からの依頼に応じ随時講師の紹介、派遣を行いました。

##### ◆講師派遣実績

派遣回数 14 回（小学校 11 回、中学校 1 回、高校 2 回）

#### (2)学校等への和楽器貸出

文化財団が所有する和楽器等の貸し出しにより、市民や子どもたちが文化に触れる機会を提供しました。

##### ◆和楽器貸出実績

貸出件数 18 件（小学校 4 件、中学校 3 件、高校 1 件、専門学校 1 件、教員 1 件、市 4 件、一般 4 件）

延べ貸出回数 137 台

#### (3)芸能学習研修会

伝統芸能を知り、触れる機会を市民に提供するため、昨年度延期とした芸能研修会をコロナウイルス終息後に開催する計画であったが、終息目途が立たず令和2年度においても実施を見送りました。コロナウイルスの終息が見込めないことから、今後オンライン配信での研修等を検討していきます。

#### (4)工芸ワークショップ

市民が伝統工芸技術を気軽に体験できる機会として、わら細工を題材とした工芸ワークショップを行いました。

##### ◆工芸ワークショップ実績 3 回

###### ①金井小学校わらじ作り

日 令和2年 11 月 5 日（木）～6 日（金）

場所 金井小学校

参加 5 年生 53 名

###### ②JA 佐渡女性部わら細工ワークショップ「リース・注連縄作り」

日 令和2年 11 月 13 日（金）

場所 JA 佐渡新穂支店

参加 21 名

③わら細工ワークショップ「縄織い+鍋敷き作り」

日 令和3年3月13日（土）

場所 畑野公民館

参加 20 名

## 6 その他

### 【事業の趣旨・方向性】

文化財団の事業内容や実績、調査結果等について、広報誌やホームページ、SNS 等を用いて広く情報発信を行います。

また、会員制の導入や指定管理業務の検討など、文化財団の事業を行うために必要となる体制の構築を検討していきます。

### 【令和2年度における業務実績】

#### (1)情報発信

ホームページの更新や SNS の活用により、財団情報や文化情報を随時発信しました。

#### ◆情報発信実績（補助対象期間の実績）

Facebook 投稿 49 件

Instagram 投稿 19 件

YouTube 投稿 1 件

HP 更新 随時

#### (2)会員制の検討

財団の協力サポートメンバー及び定期的な寄付を受け入れるための賛助会員制について、先進地の事例等の調査を行い、導入案を作成しました。令和3年度の導入を目指し、体制の構築等を進めていきます。

## 7 自主事業

自主的な文化振興事業や安定した収入の確保に繋げるための収益事業を自主事業として行いました。また、職員の人材育成を目的とした人事評価制度の導入や事務局内におけるビジネスマナー研修の実施等により、職員の資質向上を図りました。

### ◆自主事業（主なもの）

#### ①物販事業

- ②わら細工を活用した就労支援事業
- ③しめ縄制作・販売事業
- ④佐渡民謡の祝祭プロデュース業務受託事業

### Ⅲ 総務事項

#### 1. 組織（令和3年3月31日現在）

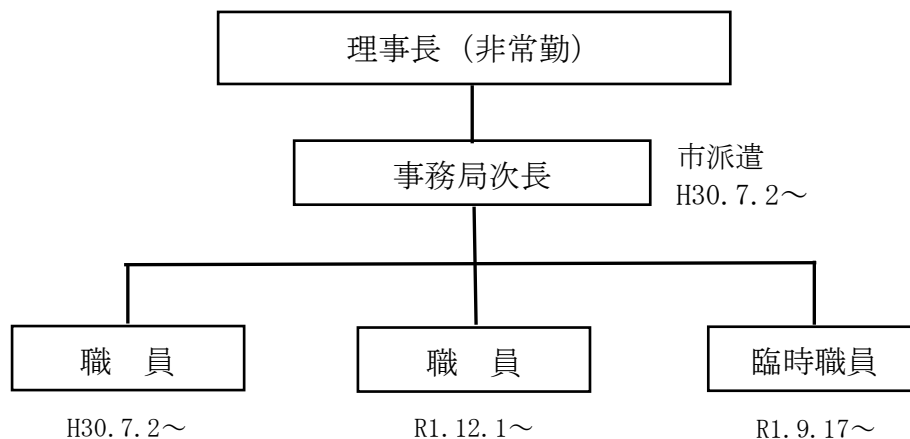
##### (1) 評議員

役 職	氏 名	就 任	備 考
評議員	渡邊 尚人	平成30年7月2日	佐渡市教育長
評議員	伊藤 窠一	平成30年7月2日	
評議員	本間 久雄	平成30年7月2日	
評議員	徳永 健一	平成30年7月2日	
評議員	齋藤 美千枝	平成30年7月2日	
評議員	佐々木 恵里紗	平成30年7月2日	
評議員	末武 榮子	平成30年7月2日	

##### (2) 理事・監事

役 職	氏 名	就 任	備 考
理事	渡邊 秀則	平成30年7月2日	理事長
理事	加藤 透	平成30年7月2日	
理事	上之山 博文	平成30年7月2日	
理事	本間 千奈未	平成30年7月2日	
監事	祝 良久	平成30年7月2日	
監事	河原 森久	平成30年7月2日	

##### (3) 事務局





## 2. 会議の開催

### (1) 理事会

#### 第1回臨時理事会

日 時 令和2年4月20日(月)  
場 所 畑野行政サービスセンター 3階 大会議室  
議 案 ①佐渡文化財団の施策の柱と実施事業

#### 第2回定時理事会

日 時 令和2年5月12日(火)  
場 所 畑野行政サービスセンター 3階 大会議室  
議 案 ①令和元年度事業報告  
②令和元年度収支決算及び監査報告

#### 第3回臨時理事会

日 時 令和2年5月26日(火)  
場 所 畑野行政サービスセンター 3階 大会議室  
議 案 ①理事改選に伴う理事候補者  
②令和2年度第1回定時評議員会の招集

#### 第4回臨時理事会(みなし理事会)

日 時 令和2年6月4日(木)  
議 案 ①代表理事の選定

#### 第5回臨時理事会(みなし理事会)

日 時 令和2年7月1日(水)  
議 案 ①令和2年度事業計画  
②令和2年度収支予算

#### 第6回定時理事会

日 時 令和3年1月15日(金)  
場 所 畑野行政サービスセンター 3階 大会議室  
議 案 ①補正予算案及び資金調達見込  
②令和2年度第2回臨時評議員会の招集

第7回臨時理事会（みなし理事会）

日 時 令和3年2月26日（金）  
議 案 ①短期借入金の借入

第8回臨時理事会

日 時 令和3年3月18日（木）  
議 案 ①佐渡文化財団の運営に関する議論

第9回定時理事会

日 時 令和3年3月30日（火）  
議 案 ①令和3年度事業計画及び収支予算  
②嘱託職員等就業規則の改正  
③嘱託職員等給与規程の制定  
④運営に関する議論結果のHP掲載

（2）評議員会

第1回定時評議員会

日 時 令和2年6月3日（水）  
場 所 畑野行政サービスセンター 3階 大会議室  
議 案 ①令和元年度事業報告及び決算の承認  
②理事の選任  
③定款の変更  
④追加議案

第2回臨時評議員会

日 時 令和3年1月20日（水）  
場 所 畑野行政サービスセンター 3階 大会議室  
議 案 なし（報告事項のみ）